

Active Xコントロールの設定変更方法

Active Xコントロールの設定変更手順を示します。設定変更手順は、Excel のバージョンによって異なります。以下の手順は、Excel 2010、2013 となりますので、それ以外のバージョンの設定変更手順については、マイクロソフト社のホームページをご参照願います。Excel 2003、Excel 2000 は、設定変更は不要です。

なお、マクロ・Active Xコントロールの設定を正しく実施すると、『振込依頼書作成ツール』起動時に以下のような警告メッセージが表示される場合があります。

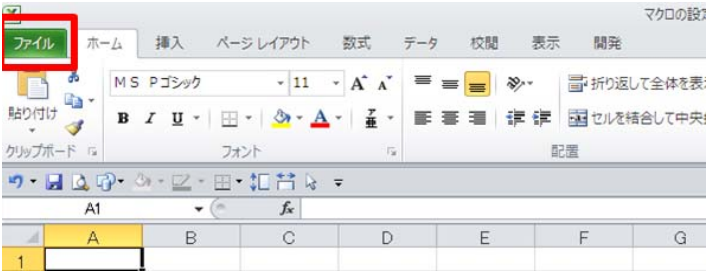

セキュリティの警告 一部のアクティブ コンテンツが無効にされました。クリックすると詳細が表示されます。 コンテンツの有効化

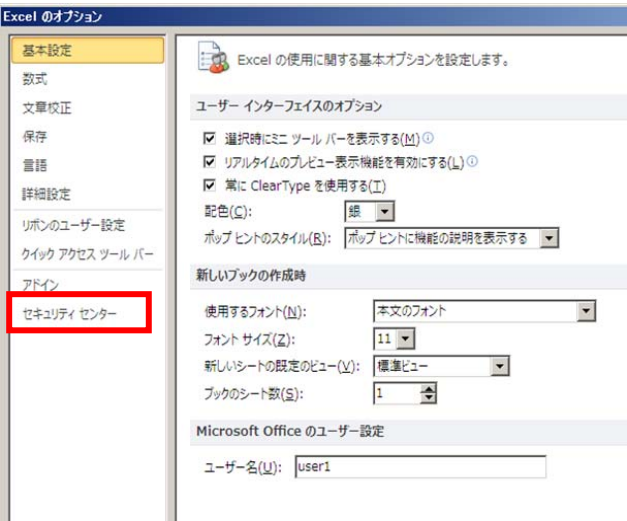


また、インターネット上からダウンロードして『振込依頼書作成ツール』を取得した場合も以下のような警告メッセージが表示される場合があります。

保護されたビュー このファイルは、インターネット上の場所から取得されており、安全でない可能性があります。クリックすると詳細が表示されます。 編集を有効にする(E)

警告メッセージは Excel のバージョンによって表示内容や表示箇所(画面上部・画面下部・ポップアップメッセージ)が異なります。いずれの場合も、警告が表示された状態では機能が無効化されておりますので、有効にする操作を実施してから『振込依頼書作成ツール』を使用してください。

(1) 設定変更手順 (Excel 2010、2013 の場合)

項番	手順	画面
1	Excel を起動する	
2	「ファイル」を選択する	
3	「オプション」を選択する	

項番	手順	画面
4	「セキュリティセンター」を選択する	 <p>The screenshot shows the 'Excel のオプション' (Excel Options) dialog box with the 'セキュリティセンター' (Security Center) tab selected in the left-hand menu. The main area displays settings for the Security Center, including options for showing toolbars and ClearType, font settings, and the user name 'user1'.</p>
5	「セキュリティセンターの設定」ボタンを押下する	 <p>The screenshot shows the 'セキュリティセンター' (Security Center) settings page. It includes sections for 'プライバシーの保護' (Privacy Protection), 'セキュリティと詳細情報' (Security and Detailed Information), and 'Microsoft Excel セキュリティセンター' (Microsoft Excel Security Center). A red box highlights the 'セキュリティセンターの設定(I)...' (Security Center Settings) button at the bottom right.</p>
6	「ActiveX の設定」を選択する	 <p>The screenshot shows the 'セキュリティセンター' (Security Center) window with the 'ActiveX の設定' (ActiveX Settings) tab selected. The main area shows settings for ActiveX controls, with 'ActiveX コントロールやマクロなどのアクティブコンテンツがブロックされた場合、すべてのアプリケーションにメッセージバーを表示する(S)' (Show message bar for all applications when active content is blocked) selected.</p>

項番	手順	画面
7	「先に確認メッセージを表示してから、最低限の制限を適用してすべてのコントロールを有効にする」を選択し、「OK」ボタンを押下する	
8	Excel を閉じる	<p>開いている全ての Excel ファイルを閉じる</p> <p>※全ての Excel ファイルを閉じることで変更した設定内容が有効になります</p>

上記完了後、続けて「マクロセキュリティレベルの設定変更方法」を実施し（すでに実施済みの場合は不要です）、『振込依頼書作成ツール』を起動してください。

(2) Excel 2007 の場合

以下を参照し、「先に確認メッセージを表示してから、最低限の制限を適用してすべてのコントロールを有効にする」に変更してください。

<http://office.microsoft.com/ja-jp/products/HA010031067.aspx#BM12>

⇒ 「Excel の場合」に記載

(3) Excel 2003 の場合

設定変更不要です。

(4) Excel 2000 の場合

設定変更不要です。

※Microsoft Excel は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

以上